

名古屋株主説明会
— 双日の強み —

執行役員

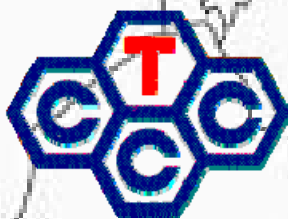
西原 茂

2011年8月29日
双日株式会社

□ 双日の強み ~ 肥料事業 ~

- タイ、フィリピン、ベトナム各国でのトップ市場シェア
- コメ用を中心とした高度化成肥料に特化
- 品質に対する信頼「ブランド力」

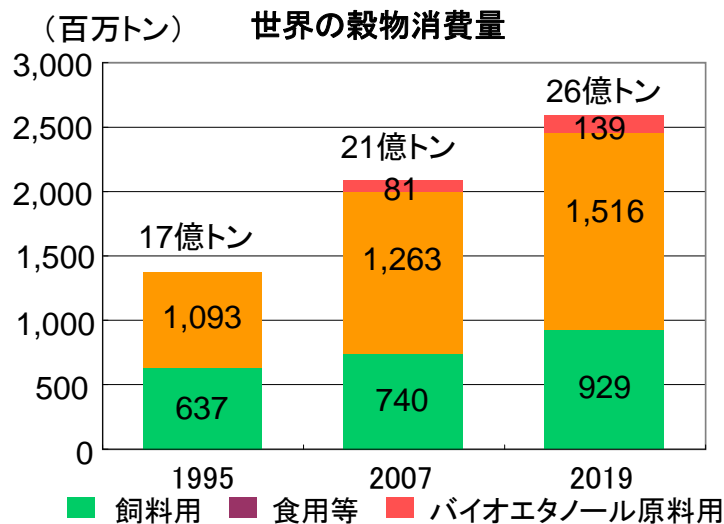
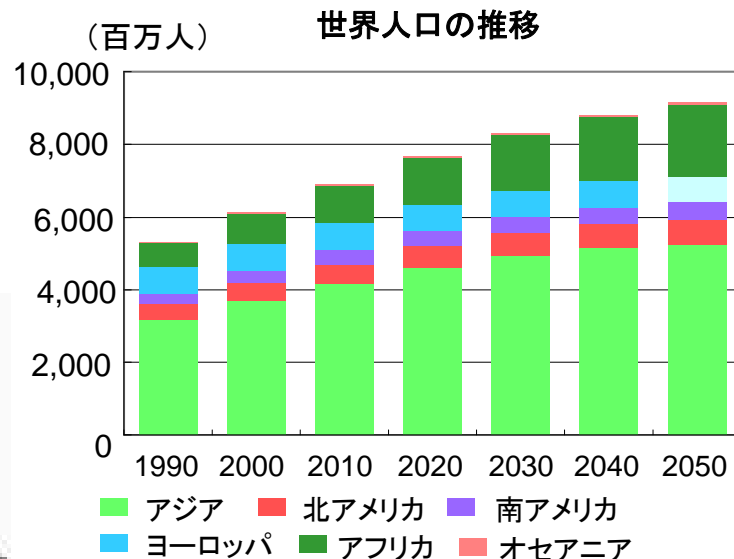
タイ: Thai Central Chemical Public Co., LTD.



フィリピン: ATLAS Fertilizer Corporation



ベトナム: Japan Vietnam Fertilizer Company



□ 双日の強み ～ 肥料事業 ～

3カ国合計180万トンの製造能力を持つ東南アジア最大の化成肥料製造グループ



Thai Central Chemical Public Co., Ltd.

1973年設立 年間製造能力120万トン
市場シェア 約40%
タイ最大の高度化成肥料メーカー



ATLAS Fertilizer Corporation

1995年買収 年間製造能力32万トン
市場シェア 約45%
フィリピントップシェアを確立



Japan Vietnam Fertilizer Company

1995年設立 年間製造能力35万トン
市場シェア 約30%
ベトナム最高品質の高度化成肥料メーカー



□ 双日の強み ～ レアメタル事業 ～

幅広い鉱種の取扱い、バランスのとれた権益ポートフォリオによる安定供給

◆ レアメタル

- ✓ 地球上に存在が稀で抽出が困難
- ✓ 基礎素材からハイテク分野まで幅広い産業で使用される”産業のビタミン”

- 特定の地域に偏在し、供給リスク大
- 新興国経済の成長に伴い需要増加

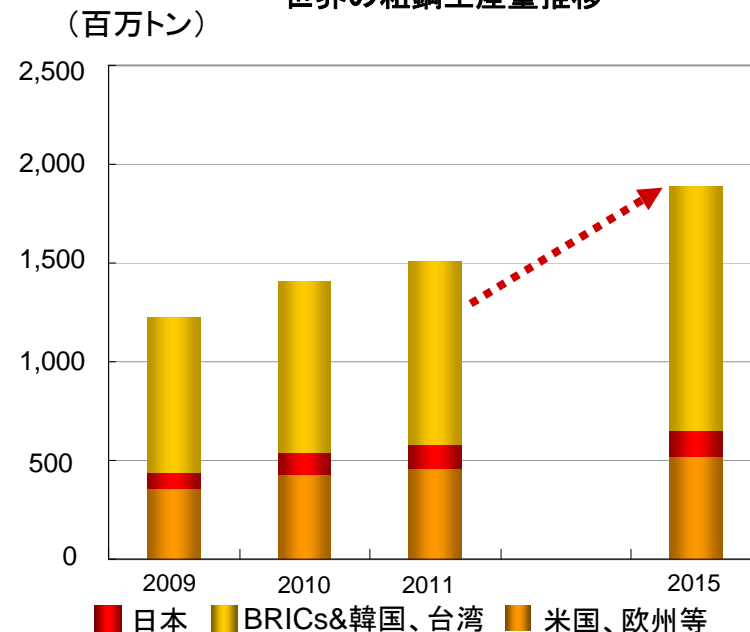
◆ 双日の取組み

● 物流事業
幅広い鉱種の取扱い

● 権益投資
バランスのとれた権益
ポートフォリオ

レアメタルの安定供給

世界の粗鋼生産量推移



出典: Australian Commodities 2011

□ 双日の強み ～ レアメタル事業 ～

地域・鉱種にバランスのとれた権益ポートフォリオ

ポルトガル：タングステン



カナダ：モリブデン



アメリカ：バナジウム



フィリピン：ニッケル



南アフリカ：クロム



バナジウム



コバルト



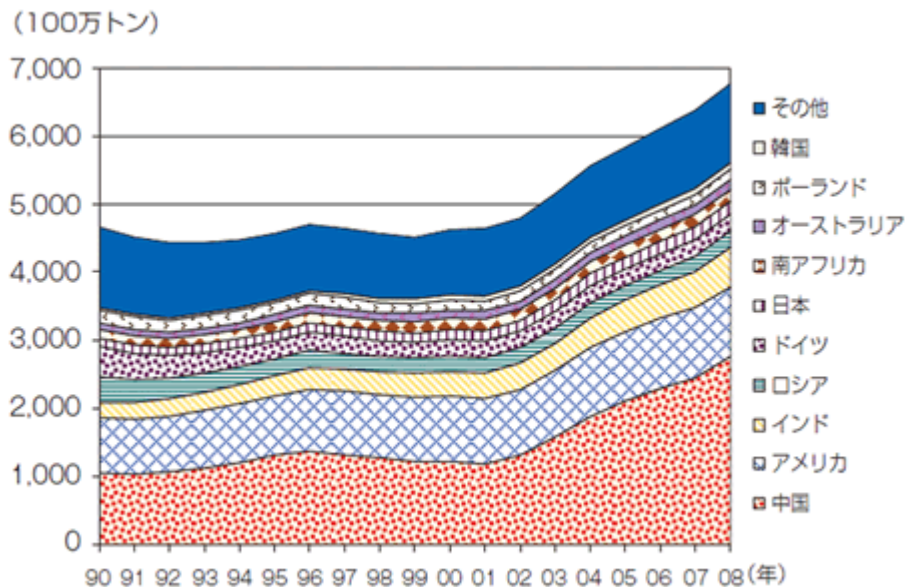
ブラジル：ニオブ



□ 双日の強み ～ 石炭事業 ～

- 石炭 — 現代社会においても重要な役割を果たしているエネルギー資源
- 輸入に頼る日本 — 年間1億8,000万トンの石炭を輸入
- 60年にわたり石炭を取り扱ってきた双日

世界の石炭消費量の推移



出典:エネルギー白書2010

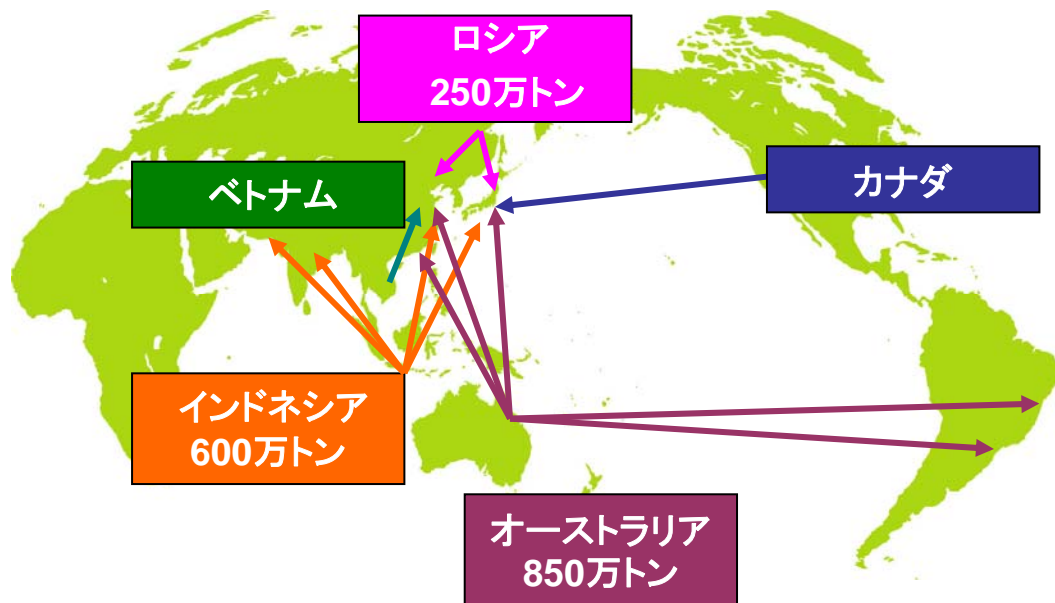
双日に取り扱っている石炭の種類

- 原料炭 : 製鉄用の原料
- 一般炭 : 発電用
- PCI炭 : コークスの代替として
高炉に吹き込まれる微粉炭

物流事業と権益投資を
両輪と位置付けた事業展開

□ 双日の強み ～ 石炭事業 ～

石炭の供給元と需要家を結ぶ物流事業



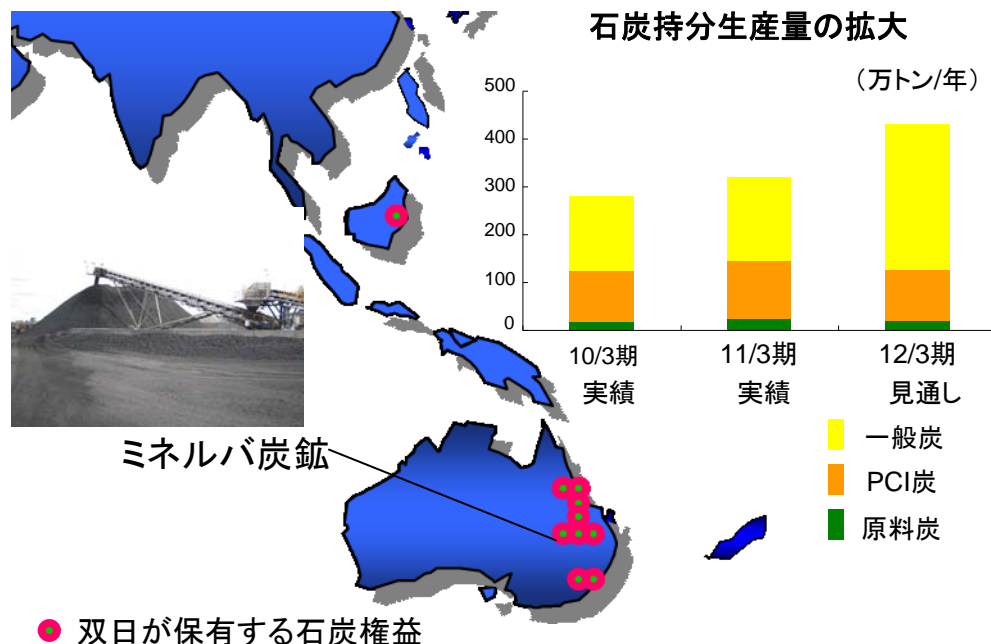
年間2,000万トンの取扱い

ロシア炭対日輸入・
中国向け石炭取扱い
商社トップシェア

成長著しいアジアをはじめとした新興国をターゲットに

□ 双日の強み ～ 石炭事業 ～

炭鉱の開発・生産事業に参画する権益投資



豪州・インドネシアを中心として権益投資

着実に持分生産量を拡大

豪州ミネルバ炭鉱権益の追加取得
～炭鉱操業への進出～

モンゴル、アフリカ、ロシアなどでの権益投資も視野に
足元の収益確保と10年先を見据えた投資をバランスよく実行



sojitz

New way, New value

将来の見通しに関する注意事項

資料に記載されている将来の計画数値、施策など見通しに関する内容は、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断および仮定に基づいて算定されています。従って、実際の業績は内外主要市場の経済状況や為替相場など様々な重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。